

令和2年度「オリンピック・パラリンピック・ムーブメント全国展開事業」

事業実施報告書



- | | |
|-----|------------------------------------|
| I | スポーツ及びオリンピック、パラリンピックの意義や歴史に関する学び |
| II | マナーとおもてなしの心を備えたボランティアの育成 |
| III | スポーツを通じたインクルーシブな社会（共生社会）の構築 |
| IV | 日本の伝統、郷土の文化や世界の文化の理解、多様性を尊重する態度の育成 |
| V | スポーツに対する興味・関心の向上、スポーツを楽しむ心の育成 |

道府県・政令市名【 京都府 】

学校名【 井手町立井手小学校 】

<スポーツ庁テーマ>

1実践テーマ	【 Ⅲ・Ⅴ 】
2実施対象者	井手小学校全児童；全12学級・193名 ※取組によっては、学年を限定して実施
3展開の形式	(1) 学校における活動 ① 教科名（総合的な学習の時間） ② 行事名（ ） ③ その他（給食時間）
4目 標 (ねらい)	(1) オリンピック・パラリンピックに関する掲示物や書物を通じて、その意義や歴史について知り、オリンピックへの興味・スポーツへの関心を高める。 (2) 世界の料理や我が国の伝統的な料理を給食で提供することにより、オリンピック・パラリンピックが開催された国々の食文化について知る。
5取組内容	(1) ボッチャ体験（2年生／36名／11月5日） <南山城支援学校児童との交流> ・パラリンピック競技ボッチャの体験   (2) ボッチャ体験（3年生／32名／12月11日） <ボッチャ協会より講師を招いての体験事業> ・パラリンピック競技ボッチャの体験 (3) オリ・パラ掲示板 ・オリンピック・パラリンピックに関わる情報を児童に広めるための掲示板を設置 「ロゴマークの変遷」「マスコットの変遷」「各国のメダル獲得数」「パラリンピック・クイズ」「東京五輪の新種目」等   

	<p>(4) オリ・パラ給食 ・11月25日に、東京都の郷土料理を取り入れた献立でオリ・パラ給食を実施。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>・放送委員会の児童による給食時の放送。 「オリ・パラクイズ」</p> <p>(5) オリ・パラ図書の活用 ・オリンピック・パラリンピックに関わる書物を用いて、調べ学習に活用。</p>
<p>6主な成果</p>	<p>(1) 今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オリンピック・パラリンピックが来年に延期されることとなったが、掲示板を見て、児童の興味・関心を高めることができた。</p> <p>(2) オリ・パラ給食は、毎年、シリーズ化して実施しているので、楽しみにしている児童も多い。今年度は世界の料理にスポットを当てて取り組むことができた。日本だけでなく、それぞれの国でどのようなものが食べられているのか。また、様々な国の食文化を知るきっかけとなった。</p>
<p>7実践において工夫した点 (事業の特色)</p>	<p>(1) ボッチャ体験では、全員が体験できるように、チーム対抗にした。</p> <p>(2) オリ・パラ掲示板では、児童に分かりやすいテーマを設定し、クイズを取り入れるなど、興味を高めるようにした。</p> <p>(3) 給食の料理とともに、オリンピック・パラリンピックの情報も合わせて紹介する等、児童生徒に関心を持たせるよう工夫した。</p>
<p>8主な課題等</p>	<p>(1) 単に掲示物を見るだけでなく、児童が実際にオリンピック・パラリンピック種目を体験できる機会を広げていく等、能動的な関わりを増やしていきたい。</p>
<p>9来年度以降の実施予定</p>	<p>(1) 児童のスポーツへの関心や運動への意欲、障がい者スポーツへの理解を高める上で、とても効果的な取組であり、来年度以降も継続していきたい。</p>